

齋賀医院壁新聞

文献情報と医院案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

<< 2023年03月 >>

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

最近の記事

- (03/22)多発嚢胞腎
- (03/20)新しい脂質異常症治療薬・ベンベド酸
- (03/18)5~11歳のコロナワクチンの間隔
- (03/15)1型糖尿病にもSGLT-2iとGLP-1RAの併用は効果的
- (03/13)子宮頸がんワクチン(HPV)の早期導入(9~10歳)

最近のコメント

- 前立腺癌の積極的監視に直腸指診は不要? by (03/04)
- 前立腺癌の積極的監視に直腸指診は不要? by (02/28)
- 高齢者の尿酸降下薬・ザイロリックの初期用量 by (12/14)
- 新型コロナウイルスの死亡率は世界で90%減少 by (11/27)
- 新型コロナウイルスの死亡率は世界で90%減少 by (11/27)

タグクラウド

カテゴリ

- 小児科(231)
- 循環器(265)
- 消化器・PPI(150)
- 感染症・衛生(299)
- 糖尿病(135)
- 喘息・呼吸器・アレルギー(103)
- インフルエンザ(110)
- 肝臓・肝炎(65)
- 薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導(52)
- 脳・神経・精神・睡眠障害(54)
- 整形外科・痛風・高尿酸血症(38)

<< [コロナとインフルワクチンの同時接種での副反応、ファイザー製vs.モデルナ製](#) | [TOP](#) | [4回目のブースター接種・イスラエルからの報告\(遅ればせながら\)](#) >>

2022年08月12日

駆出率の保たれている心不全には塩分制限は、ほどほどに

駆出率の保たれている心不全には塩分制限は、ほどほどに

<短報>

Salt restriction and risk of adverse outcomes in heart failure with preserved ejection fraction



心不全患者は、体液量が過重となり、心機能の負担となります。神経ホルモンのバランスも乱れてしまい、塩分の制限は、心不全の悪化にとって重要な治療です。しかし今回、心機能の保たれている心不全患者(HFpEF)では、厳格な食塩制限は却って、健康を害するとの結果が出ています。

- 1) TOPCAT研究の二次解析です。

その後の解析で1,713例を対象にしています。通常の料理に食塩をどのぐらい追加したか、でグループ分けをしています。

- 0 ; 全く食塩を添加しない
- 1 ; 1/8カップ
- 2 ; 1/4カップ
- 3 ; 1/2カップ

色々な食事に、合計で追加食塩の量をアンケートしています。

- 2) スコアが0群(816例)と、1以上群(897例)

に分けて調べています。平均年齢は0群が72歳、1以上群が73歳です。経過観察は2.4年間です。0群の方がやや体重が多く、拡張期血圧は低い傾向です。(70.20対72.35)収縮期血圧は同じです。

- 3) 1以上群の方が0群に比較して、心血管疾患死亡、心不全の入院、突然死が24%減少しています。危険率は0.76。心不全の入院に関して見てみますと、26%減で、危険率は0.737です。全死亡率は16%減で、危険率は0.838。心血管疾患死亡は22%減で、危険率は0.783です。70歳以上と比べて、70歳以下ではこの傾向が顕著でした。

[ワクチン](#)(88)
[癌関係](#)(11)
[脂質異常](#)(30)
[甲状腺・内分泌](#)(20)
[婦人科](#)(12)
[泌尿器・腎臓・前立腺](#)(46)
[熱中症](#)(7)
[日記](#)(24)
[その他](#)(86)

過去ログ

[2023年03月](#)(11)
[2023年02月](#)(14)
[2023年01月](#)(15)
[2022年12月](#)(12)
[2022年11月](#)(16)
[2022年10月](#)(15)
[2022年09月](#)(13)
[2022年08月](#)(17)
[2022年07月](#)(13)
[2022年06月](#)(15)
[2022年05月](#)(15)
[2022年04月](#)(14)
[2022年03月](#)(15)
[2022年02月](#)(14)
[2022年01月](#)(16)
[2021年12月](#)(14)
[2021年11月](#)(17)
[2021年10月](#)(17)
[2021年09月](#)(13)
[2021年08月](#)(16)
[2021年07月](#)(12)
[2021年06月](#)(16)
[2021年05月](#)(16)
[2021年04月](#)(14)
[2021年03月](#)(18)
[2021年02月](#)(19)
[2021年01月](#)(16)
[2020年12月](#)(17)
[2020年11月](#)(15)
[2020年10月](#)(17)
[2020年09月](#)(19)
[2020年08月](#)(14)
[2020年07月](#)(17)
[2020年06月](#)(14)
[2020年05月](#)(21)
[2020年04月](#)(18)
[2020年03月](#)(18)
[2020年02月](#)(18)
[2020年01月](#)(19)
[2019年12月](#)(14)
[2019年11月](#)(15)
[2019年10月](#)(18)
[2019年09月](#)(18)
[2019年08月](#)(14)
[2019年07月](#)(14)
[2019年06月](#)(16)
[2019年05月](#)(14)
[2019年04月](#)(18)
[2019年03月](#)(19)
[2019年02月](#)(19)

以降はカテゴリーで検索してください。

4) HFpEFにとっては、厳格な食塩制限は却って害になります。

私見)

日本の食事では、厳格に食塩を制限しても5gr/日との事です。

厳格な食塩制限は、日本では杞憂と思いますが、注意を促す文献と理解します。

本院では、先ずレニン活性を測定し、低レニンかを診断し、一日の摂取食塩を算定します。

以前のブログを参照ください。

[Salt restriction and risk of adverse outcomes in heart failure with preserved ejection fraction _Heart.pdf](#)

[随時尿検体のナトリウム クレアチニン比.pdf](#)

0

いいね!

ツイート

ブックマーク

【循環器の最新記事】

[赤ワインは心血管疾患の予防](#)

[PPIが糖尿病患者の心血管疾患を誘発する..](#)

[高齢者にとってゴルフは勝るとも劣らない運..](#)

[ステント留置後の抗血小板療法の期間](#)

[高齢者の運動時の心臓突然停止は稀](#)

posted by 斎賀一 at 23:26 | [循環器](#)

